

研修だより

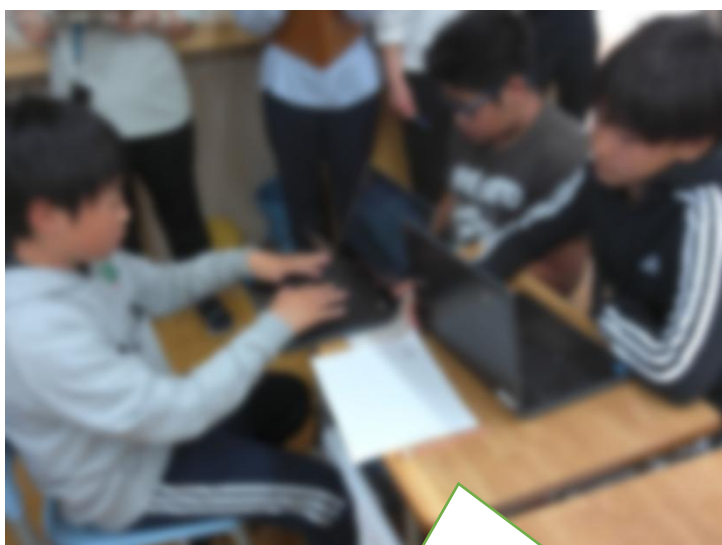
No.1

本間学級(6-1)提案授業

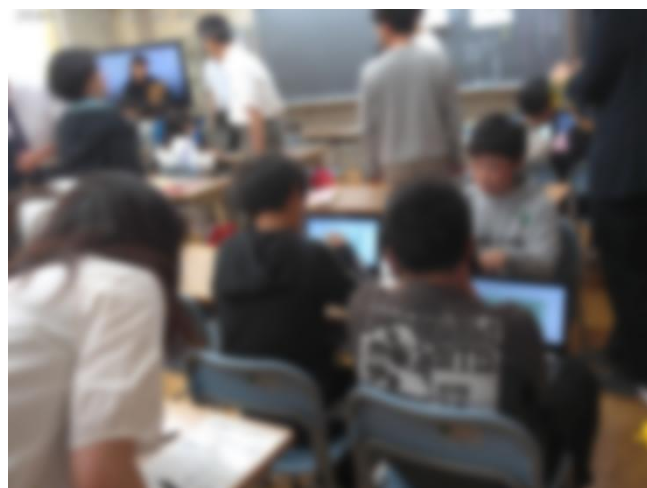
～説得力のある意見文を完成させよう～ 国語『時計の時間と心の時間』

5月19日(火)2時間目、2年次目の授業イメージを校内で共有していくため、本間教諭による国語の提案授業が行われました。今回の授業は、**授業構想シートを活用し、学びのデザインと自己評価、基礎学力向上のための取組と他者との関わりをもたせるための交流の充実**など、仮説の①と②を意識した内容でした。これを受けて、授業後の研究協議では、ブロック毎に、仮説①と②の検証や成果と課題について協議し、全体で共有しました。

授業の様子

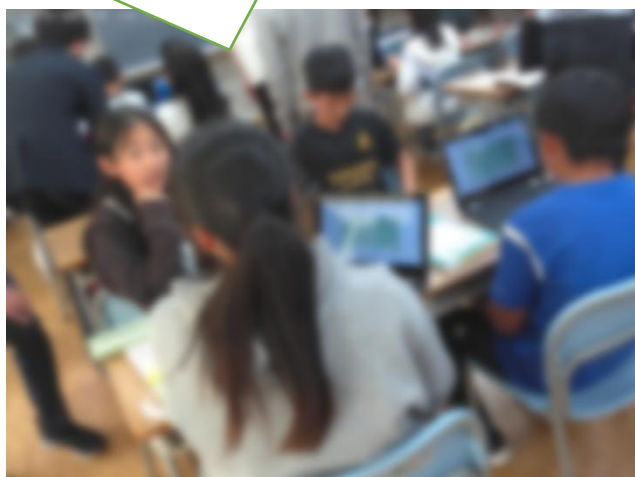


テーマを選んで、自分の意見文を作成していく子どもたち。意欲的に学習を進めていました。



友だちの意見文を見て、上手だと思った意見文は何か、どこかいいと思ったのかを交流中。

交流時間では、友達同士での積極的な全体交流が見られました。



仮説 1 授業構想シートと学習のデザイン

- ・ルーブリックで評価基準が明確だったので、自分の目指すべき学習のゴールが明確になり、目標に向かって意欲的に取り組んでいた。
- ・授業構想シートは、形式にとらわれず授業者や児童にとって使いやすいもので示されていて効果的だった。構想シートはシンプルで使いやすいそうだった、続けて使って慣れることが大切と感じた。
- ・自分の目標を立てること、自分なりの学習の進め方を選択することが習慣化されていたのがよい。
- ・第一次の学びを生かし見通しをもって主体的に意見文を書いていた。
- ・タブレットを使うことによって、本時の流れや振り返りを子どもたちがいつでも確認できるのがよかった。

仮説 2 学力向上の手立て、全体交流などの関わりの充実

- ・学力向上の取組について、自分で選択できるのはよかった。(プリント学習をしている子もいた)。新出語句を調べるのも学力向上つながっていいと思った、自分から調べる経験を積み重ねるのが大切。調べるだけでなく、書くことも取り入れると、なお学力向上につながる。
- ・終わった人から取り組むと、低位の子たちが取り組めず終わってしまうので、時間や内容の精査など何かしらの工夫が必要だと感じた。(例:全体で1枚プリント学習の時間を確保する、など)
- ・全体交流の中で、四つの事例を黒板に貼っておくと、自分がどの事例を選んだのか意識しやすかったのではないかと。教師側から〇〇交流してみたら?とほかのグループとの交流を促していたのは大切な声かけだった。
- ・子どもたちが、個人学習とグループ学習のメリット・デメリットを認識し、状況によって使い分けできるといいと感じた。

その他

【導入・自力解決・交流】

- ・テーマが面白いものが多く選択式なので、アンケートをとったりインタビューをしたりして、自分なりに事例を考えて意欲的に取り組んでいた。
- ・10分で一度提出することで児童の進捗を把握したり参考にしたりでき、安心感にもつながった。
- ・導入でA・Bの評価をしっかりと示すことで、評価基準を意識して意見文を作ることができた。
- ・説得力のある意見文を書くためにはどんな事例がいいのか、などを交流できればよかった。
題材が自由なので交流の必要感が薄いところがあったため、共通のテーマにしてもよかった。

【まとめ、振り返り】

- ・オクリンクを上手に使っている。毎時間の振り返りがみられるのがよかった。
- ・友達の上手な意見文を読む時間はよかったが、もう少し時間が欲しい。時間の確保が難しいと感じた。

このように、本当にたくさんの意見や成果・課題が出ました。
オリジナルの授業構想シートはとても見やすく、子どもたちにも
わかりやすいものでした。自分の学級での授業構想シートはどんな
ものが使いやすいか、考えてみてはいかがでしょうか。

時計の時間と心の時間 授業構想シート

単元の目標

◎事例と主張、結果と原因などの関係について理解し、
文章全体の構成を理解し筆者の主張を読み取る。

◎文章を読み取って理解したことに基づいて、
自分の考え(意見文)をまとめる。

単元のゴール

☆「時計の時間と心の時間」を学習して学んだことを生かし、
説得力のある意見文を書こう!
～説得力のある意見文にするために、「事例」を吟味しよう～

自分の目標

クリックしてテキストを編集

学習計画

学習の振り返り

①学習計画を立てる。諸君調べ。

②「笑うから楽しい」を読み、
主張や事例の意味などを考える。

③「時計の時間と心の時間」を読み、
筆者の主張や事例について考える。

④筆者がなぜこれらの事例を選んだのかを考える。

⑤自分の目標で事例を選択し、意見文を
書く。

⑥意見文を読み合い、意見交流。
学習のまとめ。

自分の考えをまとめる「意見文」

A

○適切な事例を2つ用いて、
説得力のある、わかりやすい
意見文を書くことができる。

○文字数は300字以上。

B

○適切な事例を1つ用いて、
説得力のある、わかりやすい
意見文を書くことができる。

○文字数は200～300字
程度。

本間先生、提案授業を公開してくださり、
ありがとうございました!